

区長だより

サマーフェスタ開催

昨年度、コロナ禍で開催できなかった「サマーフェスタ」を三年ぶりに開催。

コロナの扱いもインフルエンザと同じく感染症法の第五類に変更になったことから、自治区活動の再開として計画しましたが、今までどおりの手作りバザーやこの狭い藤宮ファミリーホールのお敷地での人が一杯になってしまう状態などを勘案し、どのように行おうかといろいろと検討を重ねました。

コロナ前のサマーフェスタの様子



そして、出した結果は、『今の会場で縮小して行い、子どもたちの「ふるさとづくり」を先ずは主体にして行おう！』ということでした。

文責：藤本修身

役員や委員の中に今までのお祭りの経験者がいない状態での計画だったため、戸惑ってばかりの準備でしたが、何とか開催に漕ぎつけ行えたことは大変喜ばしいことでした。

今年度

「家族で楽しめるサマーフェスタ」

をテーマに開催

昨年度は、子どもたちを中心に開催しましたが、やはり大人の方々も楽しんでいただこうと、今年度は「家族で楽しめるサマーフェスタ」をテーマに開催いたしました。コロナ禍前のようにやぐらを組み立て盆踊りも実施しました。

区民の方々のどなたでもが参加できるようにと考え、今回は「大抽選会」と称し、抽選券が投函されていけば、抽選時にその場になくても、後日、商品が受け取れるような算段もし、「大道芸」も用意させていた দিয়ে、評判が良かったです。

今年度「大道芸」の様子



藤宮自治区のサマーフェスタも、今年で三十回を数えますが、コロナで開催できなかったことを考えると実質は二十七回目となり、着々と歴史を刻んでいます。

今年度は、どの様に行うかというところと知恵を出し合って、思考を凝らし、休みまで返上され計画していた「地域文化部」の皆様、本当に頭が下がる思いです。

また、協力いただいた各組の組長・副組長さん、サポート委員の方々、防災部、消防団の方々、盆踊りを盛り上げていただいた祭り太鼓クラブ、五葉会の面々、踊りをリードしていただいたボランティアの方々、そして花を添えていただいた来賓の方々をはじめ多くの方がこの「サマーフェスタ」にご参加いただき無事に開催できたこと、本当に、本当にありがとうございます。

七月二十七日(土)やぐら組立・準備の様子



七月二十九日（月）盆踊り練習会の様子



八月三日（土）当日の様子

やぐら完成（午前中）



太鼓クラブの演奏



大道芸を見る観客



盆踊りの太鼓演奏



中山小学校屋内運動場内覧会

中山小学校は近隣開発等によって人口が増加、児童数も多くなり、教育環境の充実を図るために校舎・屋内運動場の増築等の計画を行っています。

令和六年五月一日現在

児童数 六四九名

学級数 二八学級（特別学級六）

職員数 四三名

今回、新しく屋内運動場（体育館）が完成し、八月一六日（金）午後三時から内覧会があったので行ってきました。

（新）屋内運動場概要

鉄骨造平屋建て

延べ面積 千二百八十八 零六㎡

バスケットボールコート 二面

バドミントンコート 六面 等

アリーナの床は、木製の床ではなく、安全性や手入れの簡易さに優れた屋内スポーツ用弾性ビニールシート採用、またステージに対して、横方向に長いアリーナになっており、アリーナ後方からステージまでの距離が短いため、ステージが見やすくなっています。

今の（旧）屋内運動場は解体し、そこに校舎を増築、一階に職員室、校長室、会議室等、二階に五つの普通教室と図書室等の計画（令和八年から使用の予定）をしています。

新体育館全景



アリーナ正面（舞台）



正面（舞台右）



正面（舞台左）



校舎との渡り廊下



アリーナ二階通路

